

PETER SANDS

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Recent CEO Standard Chartered plc



Peter Sandsは、2006 - 15年にスタンダードチャータードPLCのグループ最高責任者を務めました。

Sandsは、McKinseyから1996年にパートナーを務め、Standard Charteredに入社しました。1988年にMcKinseyに入社し、幅広い国際市場で銀行およびテクノロジー部門で幅広く仕事をしました。

2002年、マッキンゼーの顧客であるスタンダードチャータードは、サンズをグループファイナンスディレクターとして雇い、そこで財務、戦略、リスク、そしてテクノロジーとオペレーションを担当しました。Sandsは、Standard Chartered Bank KoreaおよびStandard Chartered Bankバングラデシュのグループ最高責任者も兼任していました。4年後、彼はグループ最高経営責任者に昇進しました。

2002年から2008年の間に、スタンダードチャータードの従業員数はほぼ2倍の7万人となり、2009年までにその収益の90%以上が急成長しているアジアを中心とする新興市場からもたらされました。スタンダードチャータードは、競合他社の大部分をはるかに上回る景気後退に耐え、2009年に7年連続で過去最高の利益を発表しました。世界中でコピーされた銀行救済計画は、サンズが考案した青写真に基づいています。

Topics

- Business
- Economics
- Finance
- Leadership
- Management
- Motivation